

青島北小4年生が「新聞ばっぐ」を作成

～みんなで守ろう！ふるさとの環境～

7月12日、青島北小学校の4年生とその保護者約100人が、「みんなで守ろう！ふるさとの環境」をテーマに行った環境問題を考える授業で、「しまんと新聞ばっぐ」の作成を行いました。

この日は、吉田町の塚本新聞店と藤枝市の藪崎新聞店の協力の下、7月8日の静岡新聞の紙面「駿府城夏まつり」を使用して作成。児童たちは、複雑な折り方や糊付けに苦戦しながらも、色鮮やかな新聞ばっぐを作り上げました。

新聞ばっぐを手に児童たちは「上手に作ることができた！いろいろなものを入れてみたい。」と笑顔で話してくれました。完成した新聞ばっぐは、児童の家庭でエコバッグとして使用します。

「しまんと新聞ばっぐ」とは

高知県四万十市発祥の新聞紙をノリづけして作成するバッグです。読み終えた新聞紙を材料に使うため、環境に配慮したエコバックとして注目されています。また、強度も高くペットボトルなども持ち運べます。

日本人の美意識「もったいない」と「おりがみの手わざ」を融合させた、機能的で美しい作品です。

